

文献情報							
表題・資料名							
湿性大気汚染に関する調査研究							
部会	G4	文献ID	R0029	観測ID	S004	公表年	1986
著者名							
豊沢澄治, 市川省吾, 石井邦彦							
収録雑誌名							
岡山県環境保健センター							
巻号	10	ページ	63-69				

分類と目的	
目的	
雨水成分比較	
コメント・特記事項	降水

地点情報と流域情報									
地名									
岡山県阿新環境保健所									
都道府県	岡山県	標高(m)		水系					
経度	133.47	緯度	34.99						
形状係数		平均勾配		流域面積(ha)		流路延長(km)		河川次数	

土地利用情報	
都市	
農地	
林地	
その他	

時期と調査方法			
観測期間	8ヶ月		
観測開始日	S61.5		
観測終了日	S61.12		
水質観測頻度	2mm		
採水頻度			
流量観測頻度			
採水方法		流域観測方法	
実測値		マニュアル	
観測値(第三者提供)		自動採水器	
モデル等推測値		その他	
その他			

降雨時調査		
調査実施		
観測イベント		
最小雨量(mm)		
最大雨量(mm)		

気象情報					
実測		方法		場所	アメダス地点
観測値の利用		提供機関		観測地点	アメダス地点
モデル等推測		モデル名		コメント	
その他					

対象物質(濃度)					
N		P		有機物	その他
全窒素(TN)		TP		T-COD(Mn)	SS
溶存態窒素(DN)		DP		D-COD(Mn)	
NO3N		PO4P		TOC	
NO2N					
NO4N					
その他		その他		その他	その他

対象物質(負荷量)					
N		P		有機物	その他
全窒素(TN)		TP		T-COD(Mn)	SS
溶存態窒素(DN)		DP		D-COD(Mn)	
NO3N		PO4P		TOC	
NO2N					
NO4N					
その他		その他		その他	その他

文献情報

表題・資料名

湿性大気汚染に関する調査研究

部会 G4 文献ID R0029 観測ID S004 公表年 1986

著者名

豊沢澄治, 市川省吾, 石井邦彦

収録雑誌名

岡山県環境保健センター

巻号 10 ページ 63-69

原単位 (濃度)

TN数値	1.26	単位	mg/L
コメント			
平均値			
DN数値		単位	
コメント			
NO3N数値	1.81	単位	mg/L
コメント			
平均値			
NO2N数値		単位	
コメント			
NO4N数値	0.77	単位	mg/L
コメント			
平均値			
N其他数値		単位	
コメント			
TP数値	0	単位	平均値
コメント			
DP数値		単位	
コメント			
PO4P数値		単位	
コメント			
P其他数値		単位	
コメント			
COD数値		単位	
コメント			
DCOD数値		単位	
コメント			
TOC数値		単位	
コメント			
有機物其他数値		単位	
コメント			
SS数値		単位	
コメント			
其他数値		単位	
コメント			

文献情報							
表題・資料名							
湿性大気汚染に関する調査研究							
部会	G4	文献ID	R0029	観測ID	S004	公表年	1986
著者名							
豊沢澄治, 市川省吾, 石井邦彦							
収録雑誌名							
岡山県環境保健センター							
巻号	10	ページ	63-69				
原単位 (負荷量)							
TN数値		単位					
コメント							
DN数値		単位					
コメント							
NO3N数値		単位					
コメント							
NO2N数値		単位					
コメント							
NO4N数値		単位					
コメント							
N其他数値		単位					
コメント							
TP数値		単位					
コメント							
DP数値		単位					
コメント							
PO4P数値		単位					
コメント							
P其他数値		単位					
コメント							
COD数値		単位					
コメント							
DCOD数値		単位					
コメント							
TOC数値		単位					
コメント							
有機物其他数値		単位					
コメント							
SS数値		単位					
コメント							
其他数値		単位					
コメント							
其他・備考・コメント							

日本水環境学会 (2013) 非特定汚染源からの流出負荷量の推計手法に関する研究
注：データを引用する際には必ず元文献をご確認ください。